

ユニットバス下部防蟻対策

クリスタルホルダー



製品規格

呼称	規格	入数	コード	価格	材質	出荷単位	バラ出荷
クリスタルホルダー UB用セット S	クリスタルホルダー(ストレート:上部材+下部材)	4	CHUBS	6,500円	ビーズ法ポリスチレンフォーム特号相当 (JIS A 9511) 熱伝導率 0.034W/(m・K) 以下 熱抵抗値 1.7m ² ・K/W 以上 ※熱抵抗値は、厚み ÷ 熱伝導率 で算出 クリスタルホルダーは異形状ですが、どの 部分においても厚み60mmを確保しており ます。	2セット	1セット*1 より
	クリスタルホルダー(コーナー:上部材+下部材)	3					
クリスタルホルダー UB用セット M	クリスタルホルダー (ストレート:上部材+中間+下部材)	4	CHUBM	7,600円		2セット	1セット*1 より
	クリスタルホルダー (コーナー:上部材+中間+下部材)	3					

*1 ご発注に関する注意 バラ出荷対応致します。ただし、1オーダーに正櫃が含まれている場合についても梱包手数料として、¥2,000別途申し受けます。 ※UB用セットは、1坪のユニットバスにちょうど納まる数量となっています。

別売

呼称	規格	入数	コード	価格	材質	出荷単位	バラ出荷
ノンケミアリダンクリスタル UB用セット	5kg	1	NCACUB	5,500円	ガラス粒材	1セット	-

※1坪のユニットバスにUB用セット(5kg)をご使用ください。

使用部材

■クリスタルホルダー

[UB用セットS]

ストレート

コーナー

[断面図]

上部材、下部材に分割できる

[UB用セットM]

ストレート

コーナー

[断面図]

上部材、中間+下部材に分割できる

(単位: mm)

■ノンケミアリダンクリスタル



注意事項

- 住宅全体の防蟻保証(10年保証)対象工法ではありません。住宅全体の保証をお求めの際は、追加工事が必要です。詳しくは、弊社へお問い合わせください。
- 長時間、直射日光にあてると劣化の原因になります。保管する際は十分ご注意ください。また、施工の際もすみやかに仕上げ施工を行うなど、配慮してください。
- クリスタルホルダーは可燃物です。火を近づけないようご注意ください。
- 廃棄する場合は、各地域の廃棄物処理指針に従って処理してください。
- 大部分の有機溶剤、石油類には侵されますので、施工する際、薬剤・接着剤・塗料には十分ご注意ください。
- 木材に防腐・防蟻剤がかからないように十分注意してください。
- 施工後、上に乗ったり重量物を載せると、クリスタルホルダーが割れますのでご注意ください。
- 雨天時の施工は避けてください。
- 施工後、雨掛りとなる部分には十分養生を行ってください。
- 施工中、施工後に雨水などで濡れた場合は十分乾燥させてください。
- 保管時は、雨掛りにならないような場所に保管ください。
- 保管時には床に直置きしないようにしてください。

●掲載の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。●商品色は印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。 価格に消費税は含まれていません。

●お問合せ

フクビ化学工業株式会社

本社/福井市三十八社町33の66 ☎(0776)38-8013 〒918-8585
 東京 ☎(03)5742-6301 大阪 ☎(06)6386-6950 名古屋 ☎(052)855-2332
 札幌 ☎(011)896-7500 盛岡 ☎(019)654-7511 仙台 ☎(022)287-3471
 東関東 ☎(029)841-7611 宇都宮 ☎(028)636-3521 北関東 ☎(048)661-0400
 西東京 ☎(042)529-3911 神奈川 ☎(045)470-1050 新潟 ☎(025)241-7832
 北陸 ☎(0776)38-8010 静岡 ☎(054)288-3600 京都 ☎(075)662-2315
 岡山 ☎(086)232-0601 広島 ☎(082)246-7211 高松 ☎(087)822-2301
 福岡 ☎(092)471-5800 鹿児島 ☎(099)259-0220 沖縄 ☎090-1943-2112

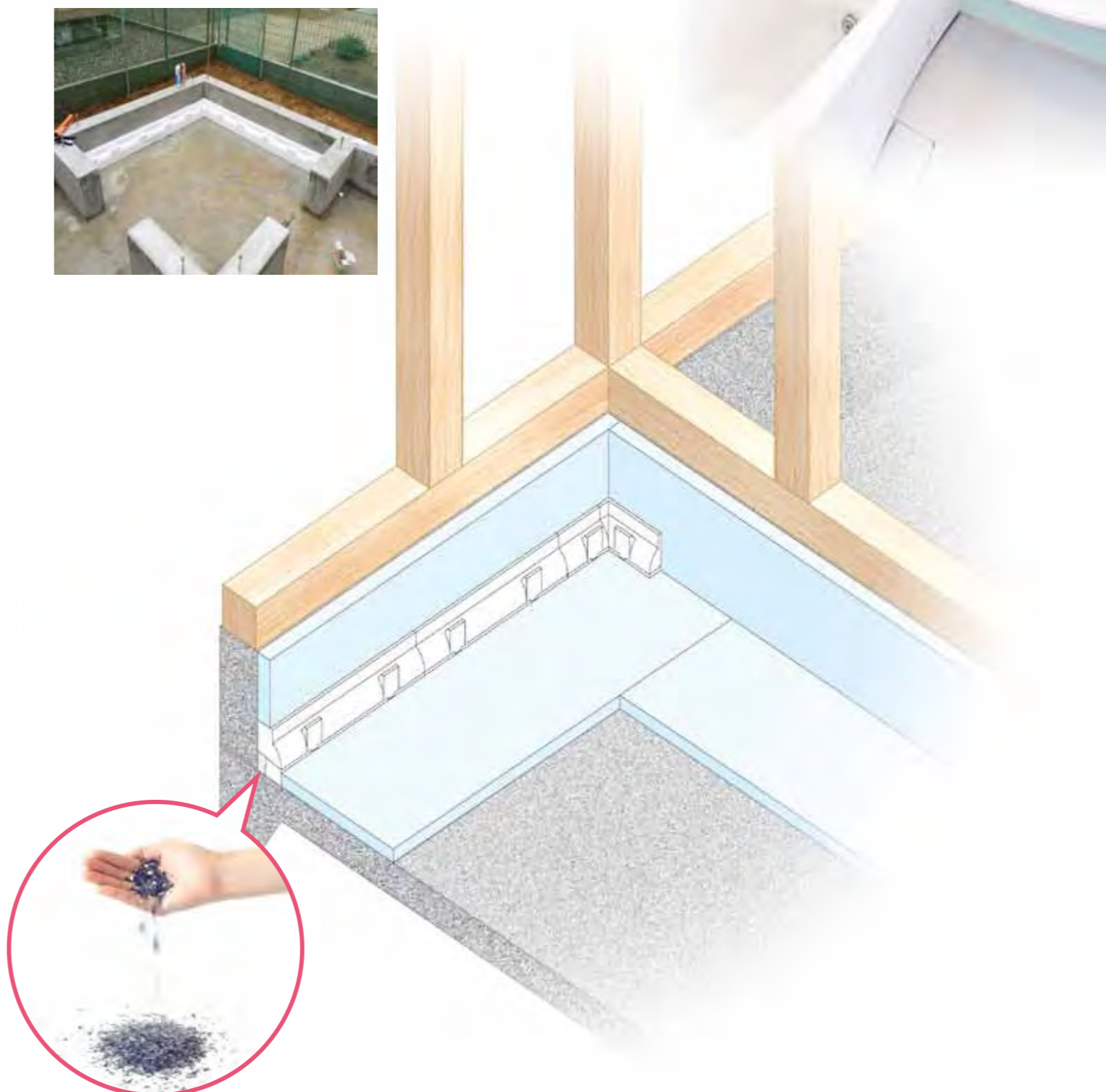
2018年7月価格改定版

<https://www.fukuvi.co.jp> KC562 2018.07 (R)

フクビ アリダン防蟻システム ノンケミアリダン工法

クリスタルホルダー

ユニットバス下部防蟻対策



温かい基礎断熱部分が危ない!!

シロアリは温かい部分を好みます!

シロアリは、冷たい部分と温かい部分では温かい部分から侵入し始めます。温かい基礎断熱部分がシロアリから真っ先に狙われます。また、シロアリは、コンクリート基礎の打継部分のわずかな隙間(特に型枠固定金具部分)から侵入します。ですから、ユニットバス床下空間が最も危険性の高いシロアリの発見ができない部分になります。



こうした、型枠固定金具の腐食部分は、シロアリが更に侵入しやすくなります。

断熱材の中の蟻道

シロアリが侵入しても、断熱材の内部では発見できません!

●例えばこんなケースが想定されます

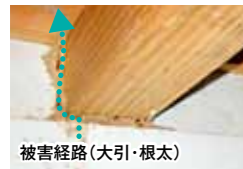
新築から5年後、防蟻工事に床下を点検してもらい、異常がないと言われました。ところがその2年後になにやら天井から木材の粉が…なんと、浴室側の壁を伝って2階の天井までシロアリによる食害が進行していました。



シロアリの侵入口[外部]

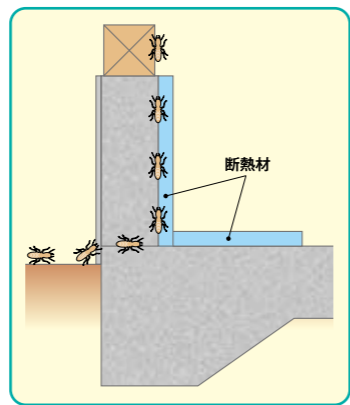


シロアリの侵入[内部]
(断熱材を剥がしたところ)



被害経路(大引・根太)

新築から築年数が経過して、(5年あるいは、10年といった)新築時の防蟻保証期間が満了し、再度の防蟻保証延長を行う場合、防蟻工事が床下に潜り、現在の床下の状況を点検します。その際、シロアリの蟻道(きどう:シロアリの侵入経路)を発見すれば、シロアリの駆除が行われ、シロアリによる被害の拡大を未然に防止する訳ですが、ユニットバス床下基礎部分に貼られる断熱材内部にシロアリが侵入されると、防蟻工事が床下点検を行っても、蟻道を発見する事ができません。そして、その場合、シロアリが壁伝いに2階の天井まで上がり、相当に被害が大きくなると、シロアリの被害にあっている事が認識できない可能性があります。

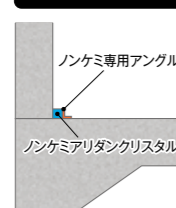


断熱材

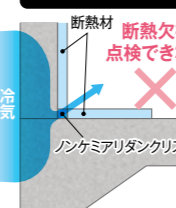
●クリスタルホルダーを使用しない内基礎断熱

コンクリート入隅部にノンケミアリダンクリスタルを施工すると、断熱材が途切れて、冷橋となります。現場発泡ウレタンなどで施工すると冷橋防止断熱補強対策になりますが、点検することができません。

ノンケミアリダンの標準工法の場合



XPS系断熱材の貼り付けのみの場合

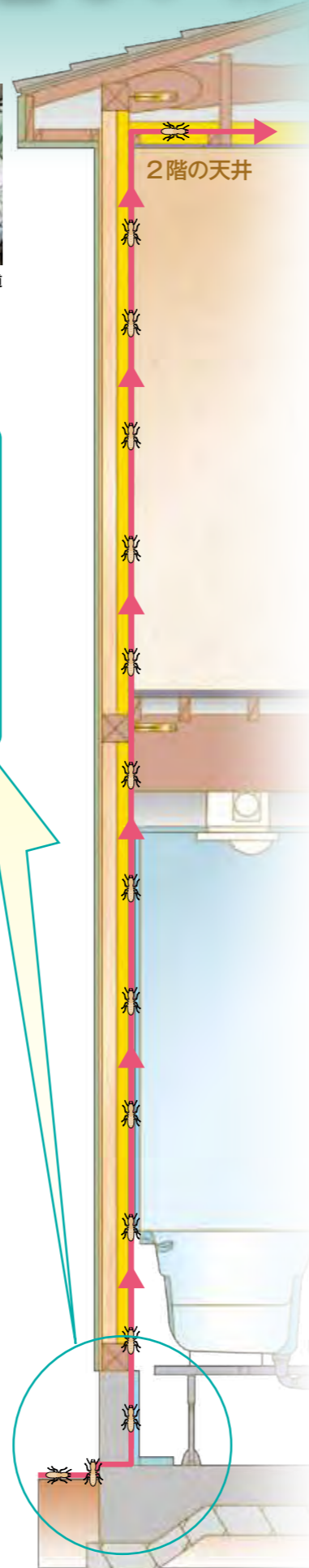


ウレタンの吹き付けの場合



だから

- クリスタルホルダーで冷橋防止
- ノンケミアリダンクリスタルでシロア리를ブロック
- クリスタルホルダーでノンケミアリダンクリスタルの点検が容易



2階の天井

施工要領

施工手順

事前準備

施工しやすいよう、基礎際のゴミ・埃を取り除いてください。基礎際にノロ漏れや型枠固定金具があると、クリスタルホルダーとノンケミアリダンクリスタルがきれいに施工できませんので、ノミなどで取り除いてください。



1 仮置き



納まり確認のため、基礎際にクリスタルホルダーを仮置きしてください。

2 寸法調整カット

長さに調整が必要な場合は、クリスタルホルダーをカットしてください。クリスタルホルダーは、上部材と下部材(中間・下部材)に分かれています。どちらも同じ長さになるようにカットしてください。



3 接着剤塗布

下部材(中間・下部材)の底面にライン状に接着剤を塗布してください。接着剤は専用アングル止め接着剤または、アクリル、ウレタン、シリコン、変性シリコン系などのカートリッジ入りのタイプをご使用ください。溶剤系は断熱材を傷めますので、使用しないでください。
クリスタルホルダー用各種接着剤:8m/本(333ml:ノズル口径7mm)

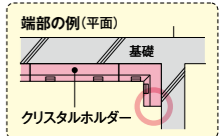
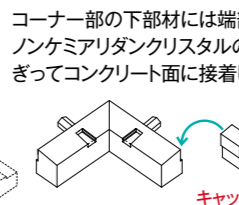
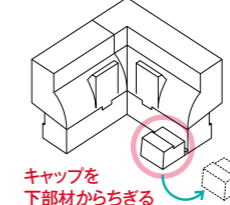


4 下部材(中間・下部材)の接着

接着剤を塗布した下部材(中間・下部材)の突き出し部を基礎立ち上がり面に押し当てて、基礎際にしっかり接着させてください。

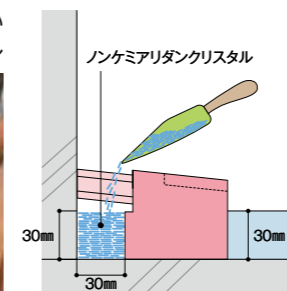
5 端部キャップの取り付け

コーナー部の下部材には端部用のキャップが付いています。ノンケミアリダンクリスタルの施工が端部となる箇所には、このキャップを下部材からちぎってコンクリート面に接着してください。

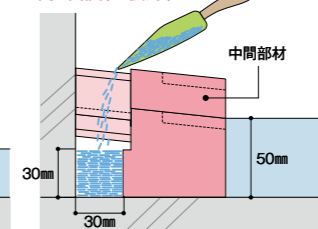


6 ノンケミアリダンクリスタルの施工

ちりとりや園芸用シヨベルなどを用いて、ノンケミアリダンクリスタルを施工してください。施工高さは30mm以上です。目安となる位置に凹みがあります。



水平断熱材の厚みが41mm以上の場合(図は50mm)、中間部材のついている中間・下部材を使用する。



7 上部材の設置

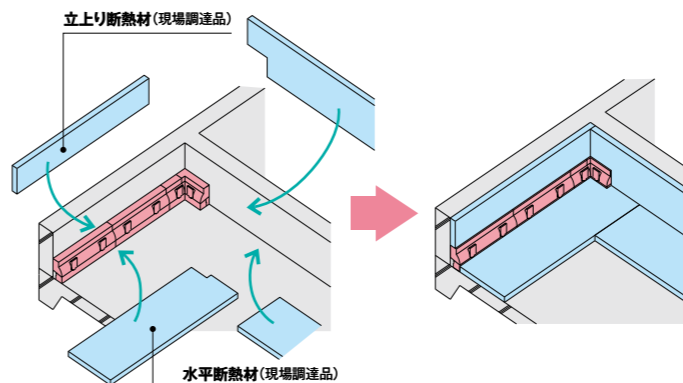
上部材は下部材(中間・下部材)にスライドさせて嵌合するようになっております。上部材を設置してください。



注意 上部材はコンクリートならびに下部材(中間・下部材)と接着させないでください。

8 立上り断熱材、水平断熱材の施工完了

周囲の基礎断熱材(立上り断熱材および水平断熱材)の施工を行います。クリスタルホルダーの端部にかかる箇所はカットして納めてください。



点検時

クリスタルホルダーの上部材のみスライドさせて取り外せるようになっております。そこから基礎際内部の確認を行うことができます。

中間・下部材を使用することで、41mm厚以上の水平断熱材の場合も問題なく取り外し可能。
※60mm厚まで対応可能